

とうきょうすくわくプログラム活動報告書

保育園番号

園名

白梅保育園

1.活動のテーマ

《テーマ》しいたけの栽培・収穫

《テーマの設定理由》

夏の野菜の栽培の経験から、秋のきのこの栽培にも意欲が見られたため

2.活動スケジュール

- ・しいたけのキットを開封。手順を一緒に確認しながら栽培を始める。
- ・毎日霧吹きをして、日数を追いながらしいたけを経過観察する。
- ・頃合いを見て収穫。
- ・調理さんへ渡しに行き、調理して実食。
- ・残りは父母と一緒に収穫し、家庭にて実食。

3.探究活動の実践

◎しいたけのキットを大人と一緒に手順を確認しながら開封。

◎毎日霧吹きをしながらしいたけの成長を観察。

早いペースでどんどん大きくなり、増えていくシイタケに、「大きくなっている！」と発見と驚きの毎日でした。

「茶色くなってきた！」↓



↑「しいたけできてきたんじゃない？」

◎しいたけが食べられそうなくらい成長していることに気が付き、いざ収穫！



↓「手で引っ張ったら取れるね」



↑「もう食べられそうだね」
「収穫しよう！」

◎さっそくその日の給食に入れて食べました。

普段苦手意識のある子も自分の作ったしいたけを探して、食べてみる姿がありました！

「これがしいたけ？」→



4.振り返り(保育士の気づき)

早いペースでどんどん大きくなっていくしいたけに、子どもたちもししいたけの成長を気にかけて毎日楽しみにする姿があった。

きのこに苦手意識がある子が多かったが、できていく過程を観察することで身近に感じて、給食にはいつているきのこを探してみたり、口にしてみるなど興味、食欲の向上が見られた。

1年で様々な収穫を行ったことで食事の時間に、食材の名前を知りたがったりと話題に出ることが増えた。